

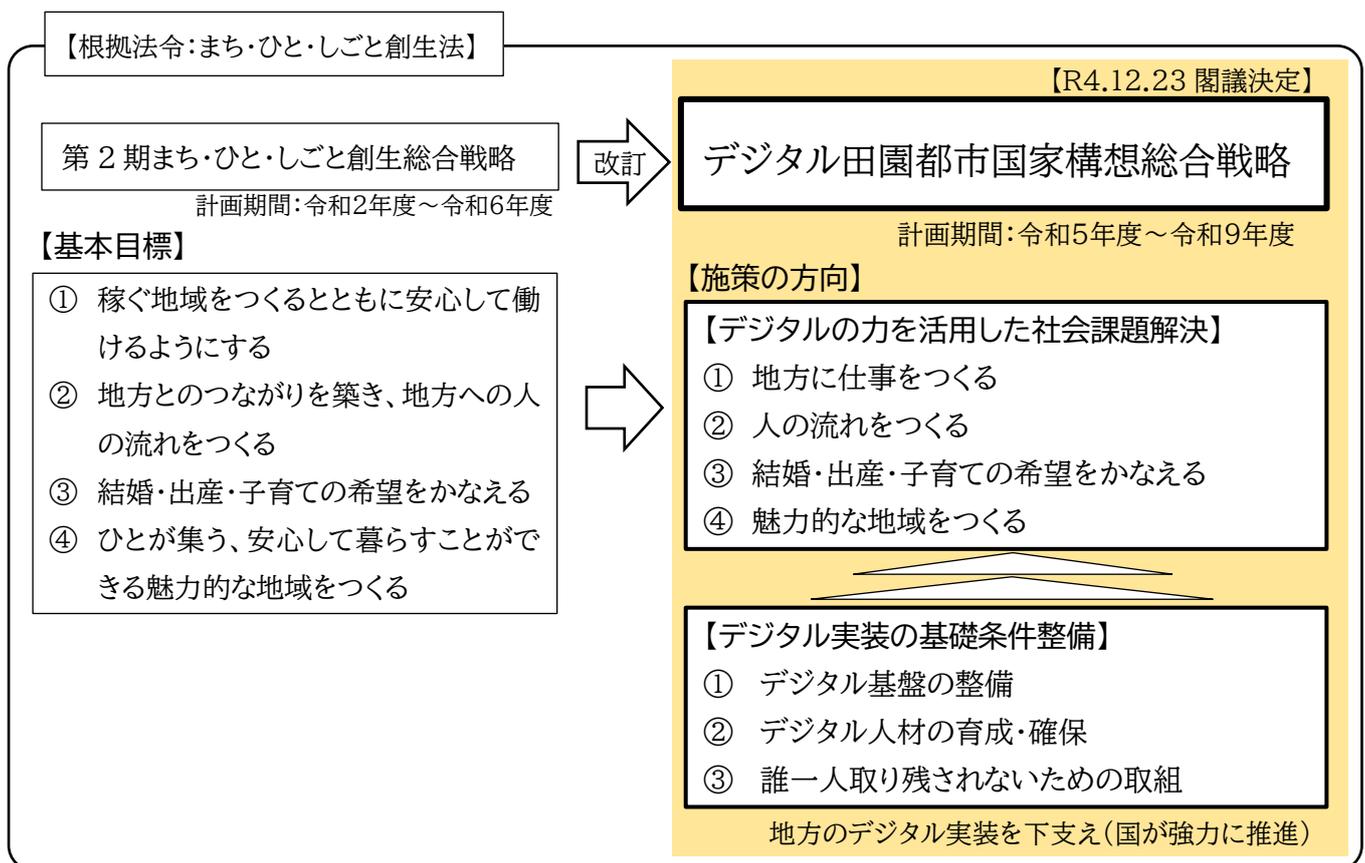
第2期米沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び 米沢市人口ビジョンの改訂について

1 第2期米沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について

(1) 背景(国の動き)

国では人口減少や東京圏への一極集中を是正し、将来にわたって活力ある日本社会を維持するため「まち・ひと・しごと創生法(以下「法」という。)」を制定し、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の下、様々な社会課題解決や魅力向上に向けた取組を進めてきました。

新たに策定した「デジタル田園都市国家構想総合戦略」は、これまで地域で実施してきた取組にデジタルの力を活用し、地方創生を加速化・深化させ、全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会の実現を目指すものです。



(2)第2期米沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略(地方版総合戦略)の改訂(方針)

法第10条の規定により、市町村は国・県の総合戦略を勘案した地方版総合戦略を策定するよう努める必要があり、また、国からは早期に策定することが求められていることから改訂を行うものです。

改訂に当たっては、現在の地方版総合戦略(第2期米沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略)の評価を行った上で、本市の個性や魅力を生かした地域ビジョンを再構築し、これまで行ってきた地方創生の施策にデジタル技術を活用した取組を加えることで、(仮称)米沢市デジタル田園都市構想総合戦略(新地方版総合戦略)としてまとめます。

【(仮称)米沢市デジタル田園都市構想総合戦略の概要】

① 計画期間

令和5年度から令和9年度まで(国の期間と合わせた期間)

② 基本的な考え方

- 国では、4つの基本目標を継続していることから、**本市の改訂に当たり、現在の4つの基本目標(①産業・雇用対策、②社会動態対策、③自然動態対策、④地域づくり対策)は変更せず**、基本目標の達成に向けてデジタル技術を活用した取組を加えた戦略とします。

(参考:現在の地方版総合戦略の基本目標)

基本目標1 (しごと 産業・雇用対策)

地域産業に活力があり、市民が安定して働き続けることができる「しごと」を創出します

基本目標2 (ひと 社会動態対策)

市外からの流入や交流・つながりを通じて、米沢市に多くの「ひと」を呼び込みます

基本目標3 (ひと 自然動態対策)

若い世代が安心して結婚、出産できる環境をつくり、未来を担う「ひと」を育みます

基本目標4 (まち 地域づくり対策)

暮らしを支える環境と社会基盤を整備し、住みよい「まち」づくりを推進します

- 改訂する地方版総合戦略は、米沢市まちづくり総合計画と整合を図りながら、地方創生施策をまとめます。なお、まちづくり総合計画期間の終了後は、新たな総合計画の内容を踏まえ、必要に応じて地方版総合戦略の修正を検討します。
- 掲載する具体的な事業は、令和5年度に策定するまちづくり総合計画第5期実施計画から地方創生、デジタル推進に資する事業を抽出します。また、抽出した事業の内容を踏まえ、重要業績評価指標(KPI)を設定します。

③ デジタル田園都市国家構想交付金や企業版ふるさと納税の活用について

地方版総合戦略に位置付けられ、国の地域再生計画の認定を受けた事業については、**デジタル田園都市国家構想交付金**(地方創生推進タイプ・地方創生拠点整備タイプ)や**企業版ふるさと納税**を活用して事業を推進することができます。これらの交付金等を積極的に活用することで財政負担の軽減を図ります。

2 米沢市人口ビジョンの改訂について

国は令和42年(2060年)までの人口推移と人口減少が地域経済社会に与える影響など長期的に見通した「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン(令和元年度改訂版)」を策定しています。

市町村においても策定が求められたことから、本市でも平成28年3月に「米沢市人口ビジョン」を策定し、人口分析や人口減少が本市の将来に与える影響を整理するほか、令和42年(2060年)までの将来推計人口の見通しを算出しています。

この度、国立社会保障・人口問題研究所(以下「社人研」という)から、令和2年国勢調査の結果に基づく将来推計人口が公表されました。今後、様々な施策を進める上で重要な基礎となる人口統計データについて、令和2年国勢調査・社人研の最新データから現況分析を行い、今後の人口見通しを確認するため、米沢市人口ビジョンの改訂を行います。

【米沢市人口ビジョン(改訂版)の概要】

① 計画期間

国の長期ビジョンの期間(令和42年度まで)を基本とします

② 基本的な考え方

- 人口の現況分析は、令和2年国勢調査等のデータを使用します。
- 将来推計人口は、社人研が算出する「地域別将来推計人口」を採用します。
- 将来人口の見通しについては、合計特殊出生率や移動率等の仮定値を変化させた場合の総人口、性別・年齢階層別人口推移を比較します。
- 国が新たな長期ビジョンを公表した際は、必要に応じて修正を検討します。

③ アンケート調査

結婚・出産・子育て・就職に関する意識調査を行うため市民や転出者を対象にアンケート調査を実施します。

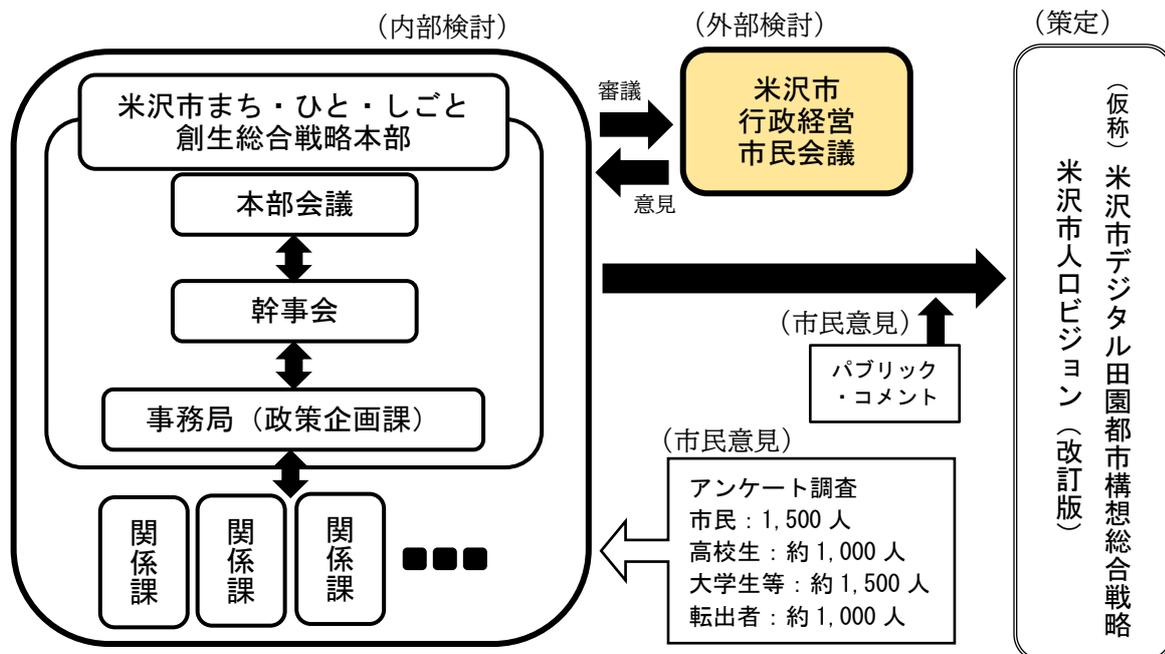
アンケート調査の結果は、(仮称)米沢市デジタル田園都市構想総合戦略(新地方版総合戦略)策定の基礎資料とするほか、今後の施策の参考としていきます。

【対象】

市民(18～39歳)	1,500人
市内高校生(3年生)	約1,000人
大学生等(短大2年生、大学4年生、大学院2年生)	約1,500人
市からの転出者	約1,000人
	合計5,000人

3 策定体制

- (1) 庁内検討体制 米沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略本部
本部会議(方針の決定)、幹事会(計画内容の調整)
- (2) 外部検討体制 米沢市行政経営市民会議(計画案の審議)
- (3) 市民意見聴取 アンケート調査、パブリック・コメント



4 策定スケジュール

開催予定	会議等	内容
7月4日	第1回米沢市行政経営市民会議	地方版総合戦略・人口ビジョンの改訂(方針) 現行地方版総合戦略の評価
7月	アンケート調査の実施	
10月	第2回米沢市行政経営市民会議	新地方版総合戦略(骨子)の協議 アンケート調査結果の報告
	市議会	新地方版総合戦略(骨子)の報告 アンケート調査結果の報告
11月	第3回米沢市行政経営市民会議	骨子に関する意見のとりまとめ 新地方版総合戦略(素案)の協議 新人口ビジョン(素案)の協議
1月	第4回米沢市行政経営市民会議	素案に関する意見のとりまとめ 新地方版総合戦略(最終案)の協議 新人口ビジョン(最終案)の協議
	市議会	新地方版総合戦略(案)・新人口ビジョン(案)の 報告(パブリック・コメント実施)
2月	パブリック・コメントの実施	
3月	第5回米沢市行政経営市民会議	新地方版総合戦略の策定報告 新人口ビジョンの策定報告
	市議会	